

平成31年度予算見積調書

課室名：財務課

担当名：財産管理担当、施設整備担当

内線：6648

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B13	県立学校大規模改修費			一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校大規模改修費	
事業期間	平成 7年度～	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策	030622 質の高い学校教育の推進	
1 事業概要				5 事業説明					
<p>建築後概ね20年を経過した校舎について、屋上防水、外壁改修及び設備改修を実施し、建物の長寿命化、維持修繕費の圧縮を図る。</p> <p>老朽化した校舎の天井・壁・床の改修を実施し、施設の快適性を確保する。併せて内装の木質化を行うことにより快適性を確保するとともに、環境への配慮を図る。</p> <p>また、老朽化した特別支援学校の空調設備について計画的に更新する。</p> <p>(1) 高等学校大規模改修 1,077,443千円 (2) 特別支援学校大規模改修 31,209千円 (3) 特別支援学校大規模改修(空調) 1,665,969千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 高等学校大規模改修 改修設計、改修工事 1,077,443千円 イ 特別支援学校大規模改修 改修設計 31,209千円 ウ 特別支援学校大規模改修(空調) 改修設計、改修工事、オーバーホール設計、オーバーホール工事 1,665,969千円</p> <p>(2) 事業計画 老朽化対策のため、建設後20年を経過する校舎の大規模な改修を行う。</p> <p>ア 平成31年度 (7) 高等学校大規模改修 改修設計 1校1棟、改修工事 5校5棟 (4) 特別支援学校大規模改修 改修設計 2校2棟 (7) 特別支援学校大規模改修(空調) 改修設計 3校、改修工事 6校 オーバーホール設計 1校、オーバーホール工事 5校</p> <p>(3) 事業効果 児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減</p> <p>ア 平成30年度：設計 5校10棟、改修工事 5校 5棟 空調改修設計 3校、空調改修工事 7校 空調オーバーホール設計 5校、空調オーバーホール工事 13校</p> <p>イ 平成29年度：設計 7校11棟、改修工事 8校 9棟 空調改修設計 5校、空調オーバーホール設計 13校 (2月補正) 改修工事 2校 2棟、空調改修工事 6校</p> <p>ウ 平成28年度：設計 6校 9棟、改修工事 9校10棟、改築工事 1校 1棟</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 緊急防災・減災事業債(6,000千円)の元利償還金の70%が後年度基準財政需要額に算入される。									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
財 源 内 訳									
予算額		県 債						一般財源	前年との対比
決定額	2,774,621	2,566,000						208,621	△345,606
前年額	3,120,227	2,827,000						293,227	